

記号	K	名 称	しおじ 汐路小学校・汐路の森	学区	しおじ 汐路学区
----	---	-----	-------------------	----	-------------

■対象地の概要■

- 瑞穂区の北部にある汐路学区は、東部を南北に流れる山崎川を境に、西側の低位の丘陵地と東側の東部丘陵端部からなる地形をなしている。全般的に市街化が進んだ現在でも、公園や宅地の緑、社寺境内林、山崎川沿いの緑などが残る学区となっている。
- 学区内には大きな緑地はなく、小規模な東栄公園・初日公園・佐渡公園があるくらいだが、社寺境内林や宅地の緑が比較的多く見られる地区である。
- 汐路小学校・汐路の森は、校庭東側の斜面部につくられた森で、クスノキ・サクラ・マツ・キリ・ムクノキ・エノキなどいろいろな樹種で構成されている。斜面下部には池やコンポストコーナーもつくられている。
- 樹木・植物・森林・土壌とともに、水辺の生物・野鳥・昆虫類などの自然体験型環境学習のフィールドとして活用できる。

■位置図■



■写真■（平成21年7月調査）



- 汐路の森北側にはクスノキの大径木があり、地域のシンボリックな存在となっている。



- 林内で発生する枯れ木や落ち葉を集める、堆肥置場がつけられている。



- 森の中には池がつくられており、植物や動物相の多様化が期待される。また野外教室コーナーも整備されている。



- かつて山崎川の河岸段丘であった樹林地はアラカシやケヤキなど、いろいろな樹種で構成されている